



議会せきがはら

第

175

号



岐阜関ヶ原古戦場記念館がオープンしました

令和2年10月21日(水) 役場屋上より撮影

2～4頁 ◆令和元年度決算を認定

一般会計歳出 39億5,810万5千円 ～第7回定例会～

5～11頁 ◆関ヶ原町のココを聞く！ 一般質問

第7回 定例会

9月4～17日

令和元年度決算を認定

一般会計歳出

39億5,810万5千円

1件
3件
2件
7件
9件
2件
2件

報告・承認事例算算書他
見の
報告人条予決意そ

令和2年第7回関ヶ原町

議定会定例会は、9月4日(金)から9月17日(木)までの14日間、条例の改正及び制定、補正予算、令和元年度決算、意見書などの審議を行い、いずれも原案の通り可決した。最終日には、5議員が一般質問した。

報告・承認

☆令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、財政指標の報告を受けるもの。

人事案件

☆人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に次の方々を推薦し、適任であると答申するもの。

皆田 世雄氏(大字関ヶ原)

金森 京子氏(大字関ヶ原)

☆功労者の選定

功労者に次の方を選定すること

ことに同意するもの。

◎特別功労賞

生駒 敏幸氏(大字関ヶ原)

【功績】西町第2自治会長として平成7年4月から平成28年3月までの21年間の長きにわたり在職し、平成20年から8年間は自治会連合会会長

に就任し、地域住民と行政を

繋ぐ役割者として地域自治組

織の振興発展に尽力されまし
た。

条例関係

☆指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

指定居宅介護支援等の事業

の人員及び運営に関する基準

及び指定居宅サービス等の事

業の人員、設備及び運営に関

する基準等の一部を改正する

省令の一部を改正する省令の

公布により、居宅介護支援事

業所における管理者要件につ

いて、主任介護支援専門員の

確保が著しく困難である等や

むを得ない理由がある場合に

ついては、管理者を介護支援

専門員とする取扱いを可能と

するとともに、管理者要件の

適用の猶予期間の延長を行う

ため、所要の改正を行うもの。

☆里山林整備事業分担金徴収

条例の制定

森林整備計画地域外におけ

る危険木除去の施行にあたり、

利益を受ける者について、分

担金を賦課及び徴収すること

に関し必要な事項を定めるも

の。

予算関係

☆一般会計補正予算(第5号)

歳出は、新型コロナウイルス感染症対策による防災備蓄倉庫設置工事、公共料金のキヤッシュレス決済導入のための業務委託料、避難所の換気・防虫対策及びトイレ洋式化事業、小中学校におけるオンライン授業関連経費などによる増額。歳入は、社会保障・税番号システム整備費補助金、学校保健特別対策事業費補助金、避難所生活環境確保事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地域の活力補助金などによる増額に伴い、1

令和2年度一般会計補正予算【第5号】主なもの

1億6,351万6千円を追加

歳入

・普通交付税	1億3,000万円
・社会保障・税番号システム整備費補助金	691万9千円
・里山林整備事業分担金	53万7千円
・清流の国ぎふ森林・環境基金補助金	107万2千円
・避難所生活環境確保事業費補助金	277万7千円
・ふるさと納税寄附金	1,200万円

歳出

・コンビニ収納・キャッシュレス決済導入経費	515万4千円
・新型コロナウイルス感染症対策工事	336万8千円
・里山林整備委託料	160万9千円
・プレミアム商品券発行事業補助金（追加発行分）	500万円
・家賃支援給付金事業補助金	500万円
・小中学校オンライン授業環境整備事業	126万3千円
・小中学校体育館換気対策及び防虫対策工事	1,228万3千円
・小中学校体育館トイレ洋式化工事	1,379万4千円

億6,351万6千円を追加し、総額48億9,452万7千円とするもの。

金の償還金の増額に伴い、598万7千円を追加し、総額8億5,132万8千円とするもの。

☆国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）

☆国民健康保険特別会計（直

一般被保険者高額介護合算

療養費及び令和元年度事業費

確定に伴う保険給付費等交付

新型コロナウイルス感染症

（第2号）

令和元年度事業費確定に伴

う地域支援事業費交付金の償

還金の増額に伴い、42万1千

円を追加し、総額8億588

万2千円とするもの。

☆介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）

新型コロナウイルス感染症

対応従事者慰労金、新型コロナ

ウイルス感染症対策消耗品

費（非接触型体温計）の増額

に伴い、230万4千円を追

加し、総額1億7,874万

2千円とするもの。

☆水道事業会計補正予算（第2号）

収益的収入において、新型

コロナウイルス感染症の感染

拡大による経済的な負担軽減

を図るため、町内で上水道を給水しているすべての世帯及び事業者の水道料金の基本料金の免除期間を令和3年1月請求分からの3カ月間、さらに延長することに伴い、給水収益を1,275万円減額し、一般会計繰入金を増額するもの。資本的支出において、平井4号井取水ポンプ取替工事及び東町地内配水管布設替工事、新型コロナウイルス感染症の感染防止に伴う避難所の設備を拡充するための組立式タンクの購入など、631万3千円を追加するもの。

☆一般会計補正予算（第6号）

新型コロナウイルス感染症

とインフルエンザの同時流行

に備え、町民の感染予防と重

症化予防を図るため、インフ

ルエンザの予防接種の負担軽

減経費として639万5千円、

また県内の魅力ある地域資源

を活用した日帰り修学旅行支援事業費補助金として39万2千円をそれぞれ追加し、総額49億131万4千円とするもの。

決算認定

☆決算審査特別委員会設置、

委員選任

令和元年度各会計歳入歳出

決算は、初日に提案説明を受

け、決算審査特別委員会を設

置、付託し、会期中に決算審

査を行うもの。

決算審査特別委員会

委員長 楠 達男

副委員長 子安 健司

委員 田中 由紀子

中川 武子 吉田 仁

高木 博之

☆一般会計・特別会計・企業

会計決算の認定

会期中に決算審査特別委員

会を行い、最終日に審査結果

を報告し、原案通りすべて認

関ヶ原町のココを聞く！ 一般質問

第7回議会定例会質問者

高木 博之 議員
田中由紀子 議員
楠 達男 議員
谷口 輝男 議員
吉田 仁 議員



高木 博之 議員

質問 1 歴史民俗学習館の 今後の活用等につ いて

①近代から現代まで、関ヶ原町を支えてきた主な企業の変遷を展示等で紹介することは大切だと考えるが、町長の見解を伺う。

②玉地区の火薬庫について、教育や観光資源等としての活用に対する考えを、それぞれの担当に伺う。

答【町長】

リニューアルオープンする歴史民俗学習館の展示については、関ヶ原合戦以外の関ヶ原の歴史・生活等を幅広く紹介し、来館者に関ヶ原の知られざる魅力を知ってもらうとともに、地元の子どもたちが

郷土・関ヶ原の風土・歴史を学ぶことができる内容として

①近代については、玉の火薬庫の紹介などをするともに、大日本紡績関原工場について紹介している。現代については、名神高速道路など交通アクセスのよさから、町内への工場立地が進み、町が発展してきたことと併せて、町内の主な企業をその主要な工業製品とともに紹介していきたいと考えている。

答【教育長】

②学校教育では、歴史学習、ふるさと学習、平和学習で活用している。

社会科の副読本である「不

破のあゆみ」では、玉の火薬庫について1ページにわたり説明しており、小学6年生が学習している。また、関ヶ原

小学校の3年生は総合的な学習の時間に火薬庫について学習している。今須中学校の3年生は平和学習として活用・学習してきた。

社会教育では、「せきがはら史跡講座」において活用している。具体的には今年度第5回目の「一般名所・古跡①」で、現地を見学し、講師から説明を受けることになっている。

今後も学校教育と社会教育の両面で活用していく。

答【地域振興課長】

②観光資源において玉の火薬庫は現在も多くの遺構が残されているため、戦争の歴史を今に伝える非常に重要な戦争遺跡であると考えている。歴史民俗学習館においても解説パネルと当時使用された実物資料を用いた展示を実施する予定をしている。

平成28年度より、玉地区・観光協会・商工会が主体となり、本洞窟式火薬庫の公開活用を始めた。今後は、玉地区のご意見を伺いながら、観光資源として、戦争遺跡として保存、活用できるよう検討していきたい。

再質問

①関ヶ原町歴史民俗展示施設設置条例の第3条の中で、関ヶ原町の周辺地域に関する歴史資料等の収集、保管及び展示活用に関することも事業の対象とあるので、大垣空襲の歴史についても触れていた

②旧ユニチ力はこのぎり屋根の木骨のれんが造りだったというところで、写真等しか活用できないかもしれないが、展示について町長の考えを伺う。

答【教育長】

①大垣空襲などの題材については、地域の方々からお話を聞きつつ、ふるさと学習、平和学習や命を守る教育において活用を検討していきたい。

答【町長】

②関ヶ原町が発展してきた背景には産業として工場等が関わってきた。そういった企業の発展の歴史などを将来的に企画展という形で取り上げることも可能だと考える。内容などは今後、調査・研究し、

地域の方に関ヶ原の歴史として捉えていただけるようにしていきたいと思う。



田中 由紀子 議員

質問 1 関ヶ原駅のエレベーター設置実現に 尽力を

問

7月末に「エレベーターがほしい会」が県の担当課と懇談をした結果、エレベーター設置基準の一つである1日乗降客数が、来年度以降2,000人に引き下げられる方向であるとの情報を得た。観光客を増やせば、実現の可能性も見えてきたので、JR東海に積極的に働きかける必要があると思う。

岐阜関ヶ原古戦場記念館への集客においても、エレベーター

ター設置は必要であり、制度を超えた支援を町長は県に求めるべきだと思うが、いかがか。

答【町長】

エレベーター設置に関しては、多くのご要望をいただいていることを踏まえ、JR東海との協議や岐阜県に支援を要望している。1日の平均乗降客数の引き下げの検討など、バリアフリー化の整備を取り巻く状況は改善されてきていると理解しているが、要望や協議だけでは解決できない課題は残されている。今後は駅の利便性向上と岐阜関ヶ原古戦場記念館の開館により来町される多くの観光客を受け入れる体制づくりの両面から考え、課題解決の目処が立った際には、JR東海との協議を積極的に推進していきたい。

また、岐阜県に対しても岐阜関ヶ原古戦場記念館の発展のために、様々な支援をいただけるよう要望し、設置に向けて取り組んでいきたい。

再質問

関ヶ原駅はホーム幅が狭いため、技術的に難しいことは聞いていたが、エレベーターの出入口が2つあれば、この限りではないという但し書きがあり、参考になると思う。岐阜県とも相談し、技術的な面と乗降客数のクリアも併せて、早めにJR東海との交渉を再開していただきたい。

岐阜関ヶ原古戦場記念館のオープンにとっても期待をしてみえる方、自分たちの生活には直接関わってこないという点で距離を置いた目で見てみえる方とのギャップがある。そういう点では記念館ができただおかげでエレベーターが設置されたら、記念館に対する見方も大きく変わっていくと思うので、岐阜県には特別な支援策、財政的な支援策を求めているいただきたい。

答【町長】

出入口が2つあればいいとのことであるが、幅がぎりぎりです。車椅子の出入りが非常に

困難だということではいけないので、それなりの幅は必要だと思っている。安全幅が十分確保できるようなら、今後に繋げていきたい。

乗降客数も記念館の開館によつて2,000人を超えるような状況になればいいと思うが、なかなか厳しい数字だと思っている。車で来られる方が多いと予測する中、非常に多くの方にJRを使っている。ただかなければならないため、県を通じてPRに努めていかなければならないと思っている。

記念館ができたからエレベーターができたということでは町民の方に関心を持っていたくということもいいたくは思うが、やはり町民の方には古戦場の町、史跡の町としてのあり方、日本における歴史上の位置付けといったものを考えていただけて、自分の町に誇りを持つことで、記念館を町の財産の一つとして捉えていただければ非常にありがたいと思うので、ぜひ愛着を持

っていたきたい。

質問 2 コロナ対策の各種 保険料減免申請に 支援を

問

国の新型コロナウイルス感染症対策事業として、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料が減免できることになった。町内工商业者の営業を守るといふ観点から、大いに活用すべき制度であるが、現在の減免申請者は何人か。

この減免制度についてはさるる周知が必要だと思う。商工会等に協力をお願いするなど、漏れることなく制度が活用できるよう支援策を講じるべきではないか。

答【町長】

国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料について、お問い合わせはあるものの、減免申請者はいない。制度の周知については、町の広報誌への掲載以外に、ホームページに掲載している。議

員提案の商工会等へ協力をお願いするなど、情報が必要な方に伝わるような周知に努めていきたい。

再質問

今回の各種保険料の減免は、経済的に困難になったという救済制度ではなく、新型コロナウイルス感染症対策の給付金制度の中の一つだと理解している。関ヶ原町は申請者がいないと言われたが、対象となる申請者が漏れないよう対応や援助をしていただきたい。

商工会の事務局の方が国の給付金について、大変お世話をしてくださり、ありがたいという声を聞くが、各種保険料の減免申請についても協力いただけないかと思うが、考えを伺う。

答【町長】

各種保険料の減免制度は新型コロナウイルス感染症対策の一環としての支援制度であり、収入が前年の3割減という方が対象になるため、見込みのある方については申請し

ていた、だいたいと想っている。

商工会によると、今は昨年受けた仕事があるため収入もあるが、これから先の注文がないというような状況が考えられるとのことであった。そのため、各種保険料の減免についても、今後増えてくる可能性があるので、周知など検討したいと思う。

答【地域振興課長】

商工会の経営指導員1人で8月末時点において200件を超える相談を受け付けている状況は十分ご理解いただきたい。経営指導員にはみなさんのために非常に頑張っている、ただいているので、今後は各種保険料の減免についても併せてやっていただくようお願いしたいと思う。

3 公共施設使用申請のネット予約システムを

問

町内の公共施設の利用申し込みは電話での予約か直接申し込み形態である。気軽に予

約ができる状況に変更するべく、ネットで予約できるシステムを構築されたいが伺う。

答【教育課長】

現在のコロナ禍において、ネットでの予約システムは非常に有効であると考えている。施設を一元に管理でき、住民サービスの向上にもつながるということから、以前調査したこともある。システム構築の条件として、すべての施設においてインターネットに接続できる環境が必要であり、導入経費や維持経費がかかってくることで、どれぐらいの方がシステムを利用されるかという費用対効果も課題であり、結果的に導入を断念した。

今後は、近隣自治体におけるシステム構築の状況及び利用状況、高齢者が利用しやすいかなど、慎重に調査・研究してきたいと考えている。

再質問

他町が新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金でネット予約システムを導入すると

いう情報があり、ネットで申し込みのが普通になると思う。ネットをやらない方には今まで通りの紙による申請で十分だが、若い方に向けてシステムの導入は時代的に必要だと思う。全施設にインターネットの整備が困難なら、教育委員会が一括管理することは不可能なのか。

答【教育課長】

たとえ初期投資が抑えられても、年間維持費が70万円ほどかかる。それが全施設を管理できるというメリットもあるが、高齢化率の高い本町でシステムを利用していただけると、ほとんどが紙での申請だったということでは導入する意義がないので、利用者の多くが高齢者であるという点をご理解いただきたい。

教育委員会で一括管理することについては、それでは紙での運用と変わらないので、すべての施設でインターネットの接続が必要だという点もご理解いただきたい。



楠 達男 議員

質問 1

町民が将来に亘って安心して暮らせる関ヶ原町にするために、行政改革を推進し、スリムで効率的な行政運営と町財政の確立を。

問

安心して暮らせる町にするために、行政改革こそが最大の課題であると考え。すべての分野で痛みを伴う改革も避けては通れず、徹底した情報公開と住民の合意を得る努力が必要である。

①6月定例会において、町長は町全体の財政状況を踏まえ、財政確保に向けて、事業全般を見直す必要があると答弁されたが、具体的に何をどうされるのか。来年度の予算編成に当たっては、慣行や慣例に

とられず、事業計画全般を見直すべきだと考え、行政の効率化のためには事業仕分けも必要だと考える。

②関ヶ原診療所では令和3年度から看護小規模多機能型居宅介護事業（※1）の開始が計画されているが、財政シミュレーションによると、数年間は赤字経営を避けられず、一般会計から多額の繰入金が必要とする。この繰入れ財源の確保はどのようにされるのか伺う。

答〔町長〕

近年、関ヶ原町の財政状況は非常に厳しい状況下に置かれており、それに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による町税等の減収が見込まれ、より一層厳しさを増すことが想定される。そのような状況において、行政サービスの水準を維持しつつ、基金に依存しない予算編成、歳入に見合った財政運営を基本的なスタンスとして行財政改革を進めていく必要がある。

①来年度の予算編成及び健全な財政運営に向け、歳入においては、ふるさと納税の一層の強化や町有財産の有効活用を図るとともに、企業誘致など長期的な視点に立った収入確保に努めていきたい。

歳出においては、町単独の補助事業や各種団体への補助金の再検証や各種委託業務の必要性、重要性、事務事業の費用対効果の検証など、全庁的な事業の見直しを実施していきたい。

②関ヶ原診療所において、令和3年度からの診療体制の見直しの一環として検討している看護小規模多機能型居宅介護事業は、家で暮らしたいという町民の気持ちに寄り添ったケアをするために、長期的継続的に在宅医療・介護を支えることができる仕組みになっており、とても有効なサービスであると考え。しかしながら、運営については当初より黒字経営を見込むことは難しく、一般会計からの繰り

出しが必要となる。財源の確保については、収入の確保に努め、事業の見直しなどの取り組みを継続的に実施することにより、基金に頼らない財源確保に努めたい。

再質問

わが町の財政改革は待ったなしである。令和元年度の実質単年度収支（※2）は約5,500万円の赤字となっており、今後は町税、地方交付税、国県支出金等の減も想定される中、教育、子育て、福祉、観光などの投資的経費（※3）は充実させなければならぬ。

①関ヶ原診療所への多額の繰出金をどのように確保するかは町全体の課題であり、町長の責任でもある。

②町税の確保のために人口問題、移住定住政策、企業誘致を町長は今後どのように進めるつもりか伺う。

③財源確保のためには歳出の抑制も必要である。町職員の新規採用、補助金や助成金、

各種手当などの削減や撤廃も検討すべきだと考えている。

これらは町民が安心して暮らし続けられる町にするためには避けることのできない改革であり、町長の決断と実行力が問われている。今後の町財政の抑制と削減に対する町長の考えを伺う。

答〔町長〕

行財政改革は待ったなしの状況であることは認識しており、以前より経費削減への取り組みは行っている。町財政全体の中で義務的経費（※4）の割合が非常に高く、弾力性のない状況である。事務経費についてはメスを入れ、事業の見直しを図りたい。

①看護小規模多機能型居宅介護事業は、将来的に関ヶ原町にとって必要な事業だと思っている。利用者の確保に努め、一日も早く収支改善できるように努めていく。

②空き家に関する問い合わせや成約に伴う転入など、徐々にではあるが増えている。宅地の分譲の促進も含め、人口増につなげていきたい。さらに都市計画の用途区域の見直しに伴い、将来的な税収の確保につながる企業進出に関する情報収集や企業誘致に努める。

③人件費の抑制をせざるを得ない状況であり、不必要な職員の増はしないが、事務事業の執行のため、職員の確保は必要である。各種手当については、削減や抑制できるものがないか精査する。

年末に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響がどうなるのか把握できないため、来年度の予算編成は難しい。町内企業の受注減も想定されるため、歳入の減少の見込みなど、情報収集に努め、的確な予算編成に取り組む。



谷口 輝男 議員

質問 1 関ヶ原小中学校と 今須小中学校の統 廃合について

問

- ① 各小中学校の統合まで残り半年となった。現在までの協議内容及び決定事項について伺う。
- ② 通学方法について、不安を持っている保護者が多いと聞くが、運行計画などを伺う。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響により、児童・生徒の交流活動はどうなっているのか。
- ④ 保護者や地域住民に対し、お知らせを行った回数と内容、それに対する意見について伺う。

④ 今後、協議が必要なことは何か。

② 統合が決定されて以降、町からの地元説明会がなく、不安を感じているという声を聞く。今後、決定されたことについて、説明会を開催するか伺う。

③ 今須小中学校閉校記念行事実行委員会を設置し、閉校に向けて取り組んでいるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の各種行事も中止となり、閉校記念行事の進め方も検討が必要となってきた。児童・生徒に対し、閉校記念として町ができることを考えてほしい。

④ 「今須地域の振興に関する懇談会」において、今須小中学校の跡地利用について協議・検討を行っていたが、コロナ禍により中断している。施設は使用しないとすぐに悪くなると思うが、その間の施設管理についての考えを伺う。

答【教育長】

① 校長会では各準備委員会の活動の進捗状況や問題点を把握し、解決に向け取り組んでいる。最近では、今須小中学校の物品の移動について確認を進めたところである。PTA会長会では統合後の役職、役員数、選出方法など共通理解が済んでいる。

現在までに児童・生徒、保護者の方などからの強い要望を踏まえ、学校行事での交流活動、制服やスクールバス等については決定している。

② 通学方法は全児童・生徒をスクールバスでの送迎とし、運行計画案は6月に行われた今須小中学校PTA会議において配付した。委託先は現在選定中である。

③ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う約3カ月間の臨時休業により、すべての教育活動が停止し、交流活動にも影響が出た。

今後は小学6年生による合同修学旅行、小学5年生による合同野外学習、中学生による生徒会を中心とした交流等を実施していく。

④ 児童・生徒の交流活動については各校の学校だより、ホームページや各種会合にてお知らせした。合同行事、制服やスクールバス等については保護者宛に文書を配付し、地域の方には回覧で2回お知らせしたが、ご意見については特に聞いていない。今後も学校だより、ホームページ、文書配付や回覧を用いて、お知らせしていく予定である。

⑤ 準備委員会において協議途中であったり、今後協議が必要なことは、スクールバスの委託先、児童・生徒やPTAに関わる会計、中

学校の生徒会活動等がある。② 説明会の開催については、お知らせする内容と方法を併せて検討していきたい。③ 今須小中学校閉校記念行事

実行委員会と相談し、児童・生徒に記念品を贈ることについて検討していきたい。

答【町長】

④ 具体的に利活用がされるまでの間、体育館やグラウンドについては各種団体の利用を促進し、学校校舎については町において適切な管理をしていきたい。

再質問

① 決定事項等の情報を文書配付や回覧でお知らせしていたいているとのことだが、まだ内容が分からないという声を聞くので、情報交換をしてはどうか。

② 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業による学習の遅れが、統合時点で学校間に差があった場合、どのような対応をされるのか伺う。

③ 地元説明会について検討するということだが、コロナ禍での全体説明会は開催が難しいため、入学説明会やPTAの臨時総会などで関係者のみなさんに説明してはいかかがか。

④今須小中学校閉校記念行事実行委員会でも記念品などを考えているが、費用的なことも考慮していただけないか。

⑤今須小中学校は指定避難所ということもあるので、施設の維持管理はしっかりしていただきたい。

⑥関ヶ原中学校の進入学路は統合までに完成するのか。スケジュールを教えてください。

答【教育長】

①強く要望されたことについては、できるだけ早く決定して、できるだけ早くお知らせしようということで、文書配付や回覧にて周知してきた。今後もお知らせする必要があるものは、できるだけ早く周知していく。

②学習の遅れを取り戻すために夏季休業を短くし、進捗状況については校長会で確認している。8月末時点で通常通りに戻りつつあるので、来年3月までにはすべて履修は終わる予定である。

③統合に関して保護者や地域

の方が集まる機会での説明や報告は、色々な場を活かしながら進めていきたい。

④教育委員会としては、統合後に今須小中学校の校舎にて、児童・生徒が地域の方との交流を通じて今須地域のことを学んだり、太鼓を披露するなどの機会を設けたいと考えている。

答【町長】

⑤施設の管理は閉校になった時点で備品の整理・仕分けを行い、きれいな状態で次につなげていきたい。校舎等の利活用が決まるまでの期間は、除草や空気の入れ換えなどを定期的に行い、維持管理に努める。

答【産業建設課長】

⑥現在、分筆登記中であり、今後は買収の手続きと工事設計を進め、開校に間に合うよう事業着手に向けて一日でも早く発注したいと考えている。



吉田 仁 議員

質問 1 持続可能な財政運営について

問

財政的に非常に厳しい状況を打開し、持続可能な財政運営を行うための所見を伺う。

答【町長】

基金残高は平成23年度をピークに減少傾向にある中で、持続可能な財政運営を行うために、歳入においては、町税等の収納率の向上、ふるさと納税の強化や使用料等の見直しを図るとともに、企業誘致など税源の涵養に努める。歳出においては、人件費や公債費の抑制に努めるほか、補助金等の再検証や各種委託業務の必要性、事務事業の費用対効果等の検証など、全庁

的な事業の見直しが必要である。

再質問

①基金について、昨年度までに何回か取り崩しているのに、条例で定められた積立で以外はできていない。このままでは枯渇してしまうので、最低でも財政調整基金と減債基金それぞれ3億は堅持するよう要望する。

②町税等の収納率の向上のために、職員のスキルアップを図り、滞納整理のノウハウを身につけることは大変意義があるので、県への職員派遣に關して考えを伺う。

③関ヶ原病院時代からの駐車場、医師官舎や看護師官舎がそのままの状態となっているが、現状に見合った処分を早急に進めるべきではないか。

④現在、町が発注する工事の設計業務の多くは業者に委託している。工事における出来高管理や品質管理なども専門的な知識が必要となるため、技術系職員の配置が望まれる。

専門技術を持った人材を登用することにより、周りの職員の技術力のアップも図れると思うが、町長の考えを伺う。

⑤現在、会計年度任用職員は128名とのことだが、定数について、どのように考えているのか伺う。

答【町長】

①財政調整基金の残高として町の予算規模の1割ということとは目標にすべき数字だと思っているが、現在の財政状況では難しく、それに向けて努力はしていく。

②県への職員の派遣によって、収納率向上に効果があったことは把握している。人件費の抑制も考慮しないといけないが、収納率の向上と職員のスキルアップのため、研修は必要だと思うので、検討していきたい。

③現在使用していない官舎など、必要な部分を見直し、不要な部分については整理を図るよう努めるが、取り壊し後に現状復旧して返却する契

約のものもあり、費用がかさむケースもある。予算等の状況を考慮し、適切な時期に取り壊して返却するよう、縮小に向けて取り組んでいく。

④今年も技術系職員の募集を行ったが応募がなかった。今後、特に土木系職員については募集を続けていく。必要の確かな人材の確保ができるなら、中途採用も検討していく。自前で設計できる専門スキルを持った職員を配置することは、コンサル料の節約にもつながるため、専門職員が配置できるよう努めていく。

⑤会計年度任用職員の方々には臨時職員の頃から町の様々な事業を助けていただいている。事業内容を精査した上で、縮小や廃止を行う場合は人員整理も併せて行う。今後は再任用職員も含め、人員の適正配置に努めていく。

【用語の解説】

※1

看護小規模多機能型

居宅介護事業とは？

訪問看護と小規模多機能型居宅介護（通所・宿泊・訪問介護）を一体的に提供する事業のこと。

◎詳しくは『広報せきがはら11月号』をご覧ください。

※2

実質単年度収支とは？

単年度収支額に、実質的な黒字要素（財政調整基金への積立額及び地方債の繰上償還額）を加え、赤字要素（財政調整基金の取崩し額）を差し引いた額のこと。

単年度収支・・・当該年度の決算による実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額のこと。

実質収支・・・形式収支（歳入歳出差引額）から翌年度に繰り越すべき継続費通次繰越（継続費の毎年度の執行残額を継続最終年度まで通次繰り

越すこと。）、繰越明許費繰越（歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由等により年度内に支出を終わらない見込みのものを、予算の定めるところにより翌年度に繰り越すこと。）等の財源を控除した額のこと。

※3

投資的経費とは？

道路、橋梁、公園、学校、公営住宅の建設等社会資本の整備等に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費から構成されている。

※4

義務的経費とは？

地方公共団体の歳出のうち、任意に削減できない極めて硬直性が強い経費のこと。職員給与等の人件費、生活保護費等の扶助費及び地方債の元利償還金等の公債費から構成されている。

第8回臨時会

10月28日

令和2年第8回関ヶ原町

議会臨時会を10月28日（水）に開催した。一般会計補正予算と動産の買入れについての2議案で、本会議を経て、いずれも原案の通り可決した。

予算関係

☆一般会計補正予算(第7号)

町道関中通り線の道路及び側溝改良工事、並びに同工事に伴う立木補償費、中部電力の電柱移設等の物件移転補償費、関ヶ原小学校の給食調理室内の自動扉の部品交換に伴う工事など2、932万1千円を追加し、総額49億3,063万5千円とするもの。

その他

☆動産の買入れ

次のとおり、動産を買い入れるものとする。

○買入物件

スクールバス購入

○契約の方法

指名競争入札

○契約金額

1,427万8千円

○契約の相手方

岐阜県不破郡関ヶ原町大字

今須3452番地

株式会社 若山モータース

代表取締役 若山 育三





委員会報告

8月26日

第7回町議会定例会の会期日程等について協議した後、総務課長から提出予定議案の説明を受け、質疑応答を行った。6月定例会同様、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、一般質問は再質問までとすることに決めた。

10月21日

第8回町議会臨時会を開催するにあたり、総務課長から提出予定議案の説明を受け、質疑応答を行った。

決算審査特別委員会

9月8日、9日

決算書及び決算資料に基づき、各課長より質疑応答を行い、慎重に審査を行った。審査の結果、本決算を認定するに達した。

会計別決算額				
会計名	収入額	支出額	差引額	採決
一 一般会計	41億9,796万6千円	39億5,810万5千円	2億3,986万1千円	反対1名
後期高齢者医療	1億1,213万6千円	1億795万2千円	418万4千円	全員賛成
国民健康保険（事業勘定）	8億7,055万円	8億2,743万7千円	4,311万3千円	
国民健康保険（直診勘定）	8億5,547万6千円	8億3,506万6千円	2,041万円	
介護保険	9億1,472万4千円	8億4,540万6千円	6,931万8千円	
介護サービス事業	1億7,761万円	1億4,265万4千円	3,495万6千円	
今須農業集落排水事業	5,765万円	5,731万3千円	33万7千円	
公共下水道事業	4億7,157万9千円	4億6,863万5千円	294万4千円	
水道事業	3億299万4千円	3億4,465万9千円	△4,166万5千円	

※令和元年度決算について、詳しくは『広報せきがはら11月号』をご覧ください。

議会活動日誌

【8月】

3日 関ヶ原町水道委員会
6日 第6回議会臨時会
12日 国保関ヶ原診療所運営審議会
26日 市町村議会議員セミナー
28日 岐阜県町村議会議長会第2回評議員会
31日 関ヶ原町行政改革推進委員会

【9月】

4日 第7回議会定例会初日
7日 OKB大垣共立銀行
関ヶ原支店開設100周年「感謝の集い」
8日、9日 決算審査特別委員会
17日 第7回議会定例会最終日
25日 関ヶ原町やすらぎ運営委員会
第1回介護保険運営協議会

【10月】

7日 第71回岐阜県町村議会議長会定期総会及び町村議会正副議長研修会
8日 関ヶ原町戦没者追悼式
東海環状自動車道西回りルート建設促進大会
21日 「岐阜関ヶ原古戦場記念館」オープン記念式典
22日 西南濃町村議会議長会視察研修
28日 南濃衛生施設利用事務組合
第2回定例会
29日 第8回議会臨時会
30日 議会改革特別委員会 勉強会
第79回関ヶ原町ゲートボール大会・第27回ベタンク大会
第2回史跡関ヶ原古戦場保存整備検討委員会

本号の表紙

関ヶ原合戦の日からちょうど420年目の令和2年10月21日（水）、ついに岐阜関ヶ原古戦場記念館がオープンしました。

秋晴れのもと、オープン記念式典が開催され、小和田哲男館長や記念館のアンバサダーに就任した俳優の竹下景子さんから関係者が出席されました。左官職人である狹土秀平さんが手掛けた土壁も初披露されました。

記念館は新型コロナウイルス感染症対策のため事前予約制となっております。



12月定例会初日は

12月8日(火)

開催の予定です。

その他の日程は、決まり次第ホームページでお知らせします。

年賀状欠礼の

お知らせ



公職選挙法第147条の2の規定に基づき、年賀状による新年の御挨拶を失礼させていただきます。皆様の御理解をお願い致します。

関ヶ原町議会
議員一同